

# 2016(平成 28)年度 第 13 回経済学部教授会議事録

日時：2017（平成 29）年 3 月 10 日（金）14:00～15:45

場所：板橋校舎 2 号館 2 階 20221 会議室

構成員：37 名（定足数 19 名）

出席者：37 名（定足数充足）

欠席者：0 名

議長：岡村宗二（経済学部長）

## 議案

### 1. 2017(平成 29)年度専任教員採用人事選考委員会設置に関する件

議長から、専任教員採用人事選考委員会設置について提案があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

### 2. 学生懲戒処分に関する件

議長から、以下 2 件の学生懲戒処分について説明があった。

#### 1) 未成年飲酒に対する懲戒処分について

「資料」に基づき、懲戒処分審査委員会より審査の結果、経済学部教授会決議内容を相当とする旨の通知があったことを説明した。

#### 2) 逮捕に対する懲戒処分について

学生支援センター所長より、逮捕された学生の懲戒処分について、学生懲戒処分規程に基づき、経済学部調査委員会設置の依頼があった。これを受けて、議長から、「資料」に基づき、経過説明があり、経済学部調査委員会を設置したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

### 3. 学籍異動に関する件

経済学部事務室事務長から、学籍異動について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認された。

### 4. 兼職の承認に関する件

議長から、兼職について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認された。

### 5. 2016(平成 28)年度経済学部奨学基金による奨学金給付に関する件

経済学部事務室事務長が「資料」に基づき、3 月 1 日開催の経済学部奨学基金委員会で承認した選考案を説明し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

## 報告承認事項

### 1. 2017(平成 29)年度経済学部長職務の代行に関する件

2017(平成 29)年度の学部長代行に現代経済学科主任を指名し、教授会はこれを承認した。

### 2. 2016(平成 28)年度卒業および 3 年次進級(追加)に関する件

議長が、現時点で前回 3 月 1 日教授会以降の卒業および 3 年次進級について変更はない旨を説明した。次に、経済学部事務室事務長から、卒業、進級判定に当たり、現在成績調査申

請中の学生がおり、調査の結果次第では卒業または進級となる可能性があり、その場合は、執行部一任としてほしい旨を依頼し、変更が生じた場合は、2017(平成 29)年 4 月教授会にて報告する旨を補足した。

### **3. 2017(平成 29)年度学園・大学・学部各種委員会委員の選出に関する件**

議長が「資料」に基づき、内容の確認を依頼した。社会経済学科主任より、学生サポート委員会・学生実態調査実行委員会に現代経済学科講師を追加したい旨を説明し、教授会はこれを承認した。

### **4. 海外渡航に関する件**

議長から、海外渡航について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認された。

### **5. 学生の派遣に関する件**

議長から、学生の派遣について、資料に基づき報告があり、これが承認された。

## **報告事項**

### **1. 東松山キャンパス運営委員会の報告について**

東松山担当主任より、特になし旨を報告した。

### **2. 教職課程再課程認定の説明会に関する報告について**

現代経済学科主任より、「資料」に基づき、2017年1月16日開催の教職課程センターの同再課程認定申請に係る説明会のこと、今後のスケジュールおよび経済学部の教職課程の置き方等の説明があり、次回教授会で決定したい旨を説明した。

### **3. 2017(平成 29)年度入学試験(センター後期・科目等履修生)合否判定について**

議長より、同センター後期、科目等履修生の合否判定について、日程上教授会での審議ができないことから、執行部一任となる旨を報告した。

### **4. 2017(平成 29)年度「日本の企業社会 A」の授業計画について**

社会経済学科教員が「資料」に基づき、専門教育科目「日本の企業社会 A」(前期)《公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)との連携講座》の授業計画について報告した。

### **5. 経済研究所からの報告について**

研究所長より、以下のとおり報告があった。

- 1) 客員研究員の受け入れ手続きについて、経過的措置として、今年度に限り研究所長と研究所運営委員会の承認で対応したい。
- 2) 本学部を定年退職した教員の研究員(兼担・客員研究員)としての受入れについて、規程にはないが、第14条(臨機の処置)により、研究所長が研究所運営委員会に諮って承認を得ることとする。
- 3) 研究員ではないが、専門的知識を持った研究者を客員研究員として受け入れる場合も第14条を適用する。
- 4) 自己点検・評価において、社会的貢献が求められており、シンポジウム、研究所セミナーなどでの参加者数を明確にせよとの指摘があり、教授会報告にとどめることとした。
- 5) 2017(平成29)年4月1日より、「研究所図書資料等の利用に関する取扱要領」により図書資料活用を実施するので活用してほしい。

続いて、研究部会長より、シンポジウムとセミナーの実施状況について報告があった。

## 6. その他

- 1) 図書館運営委員会委員より、東松山図書館地下保管の図書について、カビ除去作業(外部発注)のため、9月頃まで利用できない旨を報告した。
- 2) フレッシュマンセミナー実行委員長から、4月5日 15:00～17:00 開催のフレッシュマンセミナーに基礎演習担当教員の出席と基礎演習担当以外の教員も出席してほしい旨を依頼した。
- 3) 懇親会幹事が、本日 18:30 から懇親会を実施する旨を報告した。
- 4) 社会経済学科教授より、①2月25日に外部講師によるゼミを予定していたが、爆破予告騒動のためゼミは中止、ヒアリング料を使用できなかった。ゼミヒヤリングの使用状況を教えて欲しい。②2017 フレンドシップ・ウォークについて、5月23日(火)にこども動物公園にて開催することが決定、4月教授会にて提示されるので積極的に参加してほしい旨を依頼した。
- 5) 今年度で退職する3名の教員より退任のあいさつがあった。

以上